

## 経済ポケット ジャーナル

### ★センタープラザ西館 名店会役員決まる

三宮の新しい「顔」センタープラザ西館が三月二十四日オープンしたが、それに先立って名店会役員の名簿が決定した。

会長／石井省三（あかしや）副会長／田中耕三郎（田中商店）西尾明（西尾商店）樋口勇造（あみだ堂）

西館は地下一階地上七階だが、元公設三宮市場の入る地下一階から地上二階までが名店会として組織化されたことになる。



センタープラザ西館

また上記四氏以外の理事は地階から佐野正司（佐野商店）久本俊明（八百忠）加藤達也（コロンパン）亀井征一郎（瀬の郷）一階から三木浩丸（大黒呉服店）久利計一（大空堂眼鏡店）大内信行（マルダイ）行政信敏（エキマセ）成田昌美（ナリタ）奥山



茂次（桑平木工所）時田小太郎（時田水産）大塚光弘（大善商店）内本信行（ますいわ屋）二階から三角恒雄（ちんがら屋）種永三（スゴミ）藤原有三（淡洲堂）坂田光男（ワッちゃん）直井昭久（地球屋）中本栄次（中本商店）田口慶二郎（レモン）尾崎道孝（趣味の呉服たけうち）上田健一（神土服上田）の各氏。

### ★ライオンズ、年次大会 神戸で開催

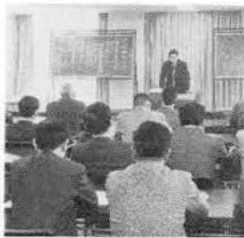
ライオンズクラブ国際協会3351-A地区（ガバナー・有本昌平、七十二クラブ・約四七〇〇名）第24回年次大会が、四月十六日（日）神戸国際会館大ホールで開催される。

この日はアクティビティの成果などを発表すると同時に会員やその家族の親睦を深める機会となる。午前中の代議員会に続いて、午後からは式典、記念行事を開催。夜は三会場に分かれて晩餐会をもつ。記念行事では、地城社会の青少年育成の意味をこめて、神戸放送児童合唱団、関西学院グリーククラブ、今津中学校吹奏楽部、インド舞踊など青少年の熱演が披露され、

また十四日には恒例の親善ゴルフ大会が関西クラシックゴルフクラブで開催されメンバーの親睦を一層深めることになっている。

### ★神戸市機械貿易懇話会 第一回総会開かれる

機械貿易を志向する商社と機械メーカーが、互いに協力し、結びつきを強め機



記念講演をする大山信氏

械貿易の振興を図ろうと、神戸市・神戸貿易協会・神戸市機械金属工業会青年経営研究会の三者が中心となって「神戸市機械貿易懇話会」（事務局・神戸貿易協会25

11334）が発足。その第一回総会が去る二月二十二日、神戸貿易協会第一会議室で開かれた。

会則の説明のあと、座長に就任した長田大介氏（長田通商興社長）は「商社とメーカーの勉強会、そして情報交換の場として機能し、（同会が）神戸における機械貿易の核となるように努めたい」とあいさつ。また会員からも、機械貿易研修講座の開催、各種専門部会の設立、ポートアイランドへの進出など、積極的建設的な意見がとびかき、不況下だけに真剣な表情。その後、大山信氏（日本貿易振興会機械部長）が「わが国の機械貿易の現状と展望について」をテーマに講演して第一回総会を閉じた。

### ★KOBEOフィスレディ★



山岡みどりさん（22）

セキスイハウス神戸営業所営業課

オフィスは立派な家。モデルハウスの中において、顧客の接待をしたり、営業マンの補助をしたり、部屋のそうじをしたり、お茶を入れたり。主婦業によく似ているのが彼女の仕事。「単純な仕事だから」と仕事を離れての楽しみを自分でみつけ、今は秋田・山形に一人旅。それでは今やりたいことは？「結婚したいですね…（笑）」と笑うけど、案外本気らしい。（登高校卒業）

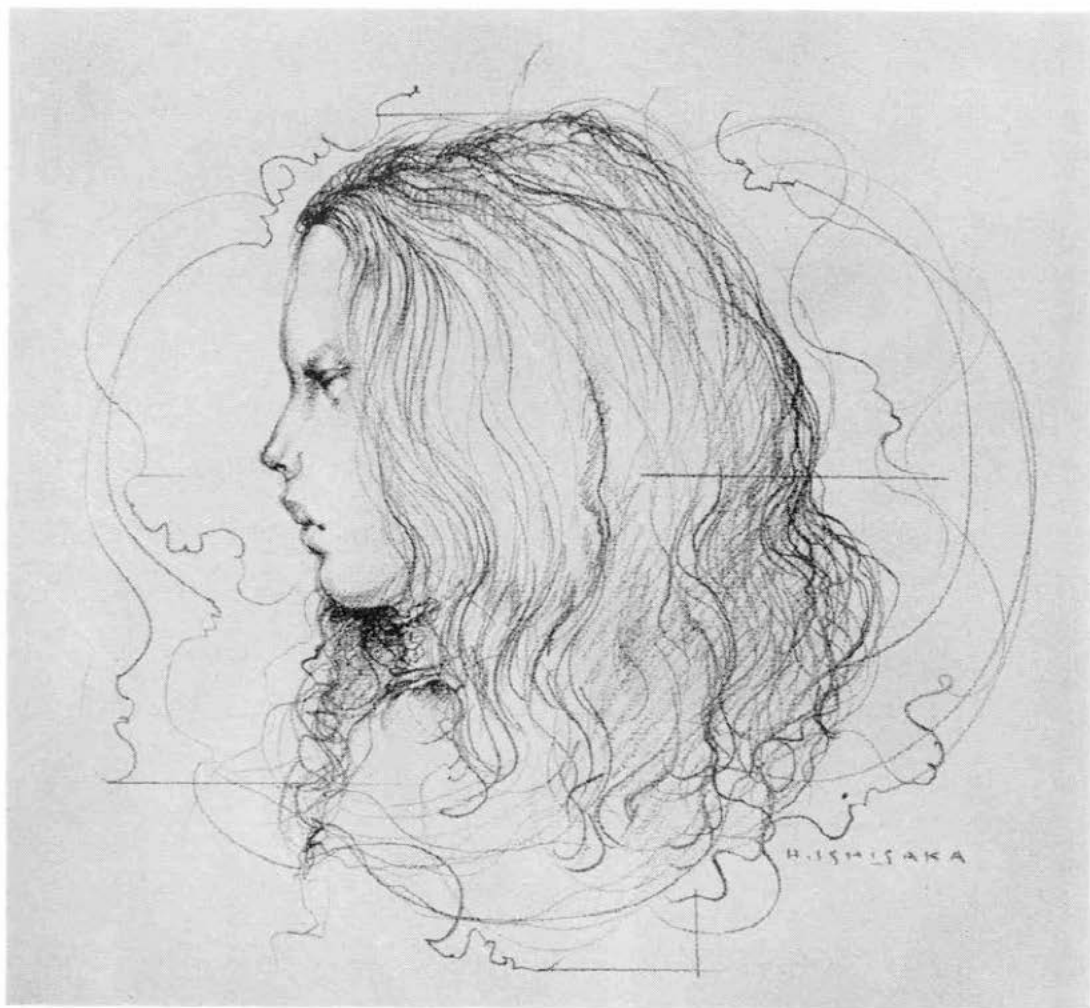
□神戸の女（1）

# 花言葉 *an antique*

鈴木 漠<sup>人詩人</sup>

絵・石阪春生

散りはじめる花のイメージを追って、白い坂道をたどる思いとか、たとえば  
りんごに歯をあてながら、窓の中を過ぎる船影を眺めやる感情とか。きつと  
たれしものが、海港都市の絵のひとつとして、記憶の壁に掛けてある筈だ。こ  
れら清澄きわまりない明るさへ、きまつて私を誘うあの無人称の女。触れな  
ば落ちん額縁のその風情。硝子瓶の底から眺める空模様のように、やや面は  
ゆく、手触れることが、ためらわれはしなかったか。いまま目の前に、大き  
くひろがる海の色さながらに。だがあまりに開かれて、それゆえ都会が、な  
へんにか負うている生活の重みさえも忘れて。かつてどこかで耳にとどめも  
した一語は、こうだ。散りたれば行方もしらぬ花言葉。しかり、もしかした  
ら、触れ得たのは花そのものでなく、花に似る女性にょせうでもない、ただ風に吹か  
れる花の気分、花に託した一片の言葉に過ぎぬやもしれぬ。雨にしっかりと  
ぬれている、たそがれの匂いこそがしたわしい。けれど私たちの魂よ、さあ  
はかないものばかりを求めずとも、実体にこそ、つねに寄り添おう。そして  
ながらく繋がれていた埠頭を離れ、帆を張る船体の、しなやかさをそなえて  
こそ。無人称の女よ、私は思う、霧散した言葉は還ってくる、またいつかは  
と。私たちの航跡には、月花恋、きらきらしい言葉の幻を、思いっきりちり  
ばめていい。よしや夢想が、弱者の宿命だとしても。潮は胸に高まり泡だち



□神戸の女〈2〉

# 街で生きてゐる

安水 稔和<sup>（詩人）</sup>

絵・鴨居 玲

神戸の女は美しいとか自由だとかしっかりしているとかおっとりしているとかかわいいかおしゃれだとかくいしんぼうだとかいってみてもはじまらない。だから、目を閉じて一人の女をおもいえがいてみる。たとえば眉毛。細く。淡く。もうすこし濃く。もっと長く。それでは太すぎる。やりなおし。額。頬。髪の毛。目はどうだろう。伏せた目。見上げた目。じっとこちらを見る目。にらんだ目。笑った目。なんとかおもいえがけても、その顔、笑いっぱなしというのも困るし、顔だけというのもおかしなものだ。やはり手があって胸があって腰があって足があって歩いたり走ったり滑ったり転んだりしてもしらわなないことには。それにあたりがまっ白というのも味気ない。いろいろ道具立てそろえてそのなかで動いてもらわれないことには。電車に乗ったり、バスを降りたり、ブーツはいて街を、買物かごさげて市場から、窓からのぞいたり、窓をのぞいたり、台所に立ったり、子供と走ったり、おいもをほおばったり、ビール飲んだり、おもいきり笑ったり、泣き笑いたり。川沿いの公園のブランコにほんやり乗っかっているというのほちと出来過ぎ。目を閉じてあれこれおもいえがいておもいえがけたとしてそれはまあそれだけのこと。ぱっと目を開く。開いた目のまえに、ほら、今日一日顔あわせる十人のあなたが、百人のあなたが、一人のあなたがいる。この街で生きてゐる神戸の女がいる。



□神戸の女〈3〉

# マドンナの宝石

福元 早夫 （作家）

絵・小西保文

南九州の故郷から、神戸へでてきて、三年ばかりがたった、ある冬のことだった。夜も、まだ、七時を過ぎたばかりだというのに、恋人はおろか、ガールフレンドすらひとりとしていない。ぼくは、冷めたいフトンにもぐりこんで、ラジオを聴いていたのだった。工場での、旋盤相手の仕事は、あまりにも単調すぎるから、十八歳のぼくには、なぜかとても疲れる。機械油や切削油が、皮膚の中まで深くしみこんでいるような、いやな気持から逃れることはできない。バイトの刃先が、鋼鉄の肌を削りとっていく。こげくさい臭いが、いつまでも鼻先にまといついている。ぼくは背中をまるくして、ラジオ関西の、電話リクエストを聞いていたのである。

工場と寮の往復、油に汚れて、くたくたに疲れきって、背の口からフトンにもぐりこむだけが、ぼくの青春なのか。ぼくはエビのようにまるくなって、ラジオを聴きながら、涙をこぼさぬように、じっと目をしていたのだった。ぼくになんか、リクエスト曲がかかってくるはずはない、ということをはっきりと知りながら。

とそのときだった。マドンナの宝石が流れてきて、ぼくはそのオペラ曲の世界に、ごく自然に吸いこまれていったのである。誰が誰にリクエストしたのか知らない。ぼくはフトンにしがみついて、マドンナを追いかけた。顔じゅうが涙にぬれ、声をころして泣きながら。



□神戸の女（4）

# 双の瞳を彼方へ

野口 武彦

（神戸大学助教授）

絵・松本 宏

昔から美人を多く産する土地は、水もよし、酒もまたよしと三拍子揃うことになっている。ざっと北から数えてきても、秋田美人、新潟美人、京美人と相場は定まるようである。神戸の地には宮水あり、灘の名醸あり。だが、小生いまだ寡聞にして、世に神戸美人という言葉があることを知らない。神戸には美女がいけないというのではない。それが成語として定着するには、おそらくまだ何か欠けているという意味である。思えば北国の美女の肌は風雪の幾星霜に、京美人は歴史がはぐくんだ女の狡智に、それぞれ磨きあげられている。いうところの神戸の女は、明媚な海光に照らされすぎて、いささか冷艶のおもむきに乏しいのではあるまいか。

「美とは、ひとを絶望させるものだ」とは、ポール・ヴァレリーの吐いた名言である。いまそのひそみに做っていえば、美人とはさしずめ、ひとを失望させるものだということになるのかもしれない。美女がひとを失望から救う手だては、ただ一つ、男のあらゆる接近に対しても不可知の部分を保つことである。故知れぬ拒絶。われにもあらぬ憂愁。だがそれらもまた、美女が生まれ合わせた土地の歴史と風土のなかでかたちづくるほかはない。どんな男の腕に抱かれようとも、双の瞳をつねに、港を出てゆく船の行方に凝らしなさい。いまここにはないものをのみ恋うデラシネの心情ほど、男をしたたかに絶望させるものはないこと請けあいである。





□神戸の女（5）

# 異邦人から

三宅 武<sup>（詩人）</sup>

絵・山本文彦

その婦人は、神戸に長く住んでいるらしく、神戸訛りが板についていた。彼女の事務所では交換手とタイピストだけが女性で、あとは男ばかりだったせいか、自然に覚えた言葉で彼女が会話をしているのを聞いてみると、まるで男がしゃべるような口調であった。彼女が取引相手と電話で交渉しているときにもよく行き合わせたが、私たちよりもたくみな関西弁で、その上「オソレイリヤノキシモジン」などと言ったりもしていた。それほど上手にしゃべれるのに、新聞は読めないし、ラジオのニュース番組の標準語は半分もわからないとのことだった。国籍はどこであったかついにききそびれてしまっただが、英語の他にもう一か国語はあやつっていたようだった。

彼女は、五十代後半にはなっていたろう。肥満体であるにもかかわらず、着こなしも、歩きぶりも、煙草を灰皿に押しつける手付も、老眼鏡を持ち上げる仕種さえもが、堂々としてかつスマートであった。

神戸の女性は、ファッションの感覚が良いといわれる。住みなれた者の目にはそれほどわからないが、もしそのとおりなら、例えばここに述べたようなエトランジェたちから、単に外見のみでなく、生きた姿を通してとり入れた何かが、一世紀にわたって積み重ねられたからであろう。そうとでも思わねば、今のように多くのファッションの情報が氾濫している時に、神戸の女性だけが、ひとときわ時めき給うはずもなからうと思えるからである。



□神戸の女〈6〉

# 陽気でいけず

足立 卷一 〈詩人〉

絵・中西 勝

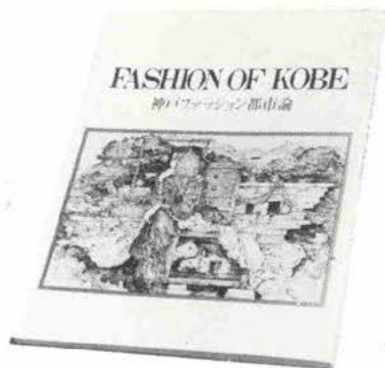
先日、東京の若いジャーナリストが帰りがけに小声で言った。

「神戸にはきれいな女性が意外に少ないですねえ」

ちよっと返答に窮した。そうかもしれぬ。そういう旅行者の声は、ときどき耳にはいる。ある全国新聞の支局長に着任の印象をたずねたら「くされ×××！」と罵倒した。が、そんな非難の底には「京美人」「いとほん」というような既成概念があって、それに見合う「神戸らしい美女」をひそかに期待しているからではないかと思う。そして、何となく海港都市らしい、あるいは異国情緒ふうの美女が幻想されているらしい。でも、そうした女性が現実には歩いていないわけがない。もう五十年以上も神戸に住んでいるけれど、幻想の美女の見本にはお目にかかったことがない。現におびただしく運び出された「ミナトの女王」からも「ミス京都」から出た山本富士子のような、ただひとりの典型的美女も現れていないではないか。

まあ、「神戸の女」といえば県下あるいは西日本からの出稼ぎ女、あるいは流れ者と思えばよろしい。わが家の女どもに始めて身近の女性を見渡しても、そうとしか見えぬ。ただ、出稼ぎ女には腰が軽くて、陽気で生きがよくて、男はとてまかなわぬ不逞さがある。神戸の女がよく使う「いけず」ということばもその一端の表現かと思うが、そこが何よりおもしろいところで、それが「神戸の女」といえなくもない。





いま花ひらくファッション都市神戸

神戸ファッション都市の理念をここに凝結

明日の神戸を創る 127人のリーダーが  
情熱をこめて語る

FASHION OF KOBE

# 神戸ファッション都市論

自己主張のある余暇とファッション文化

神戸のモダンライフの流れを探る

ファッション都市は日常生活の集積から

スポーツライフがファッションをリードする

ファッション文化に不可欠な創造性

住むのに最高の町、日本の外国、神戸

神戸文化の背景は国際的モダニズム

ファッション都市づくりの核にメッセ(見本市都市)の設置を

ファッション都市はショッピングエリアから

ファッション都市の舞台装置を創る神戸の家具

洋菓子こそ神戸文化のパロメーター

全国の80%を集散する神戸の真珠業界

ファッションは生活のゆとりのなから生まれる

トータルファッションのなかの神戸シニエーズ

百年の伝統と世界的技術を誇る神戸の洋服

神戸の生活文化を培うデパートメントストア

ファッションナブルな神戸の魅力をつくる北野町界限

世界的な水準を誇る神戸の味覚文化

長期ビジョンをもったファッション都市づくりを

ファッション都市に必要な空港とホテルと見本市会場

ファッション情報センターの設置が急務

ファッション都市を創る人材を養成する

豊かな文化が経済活動のエネルギー源となる

既成市街地の整備と未来の海上都市の建設

あすの神戸、国際情報文化都市の創造を目指して

市内各書店にて好評発売中!

編集 / 月刊「神戸っ子」

発行 / コミュニティサービス株式会社

〒650 神戸市生田区東町113-1 大神戸57F TEL. 078-331-2216

定価 1,200円

(送料 350円)

A4版 220頁

## 人工衛星の

## 打ち上げ方法

### 諸岡博能

八神官市企画局参事

アメリカの軍事衛星の打ち上げは年間約十四個、ソ連のそれは約八三個。ソ連が消費する軍事衛星の年間予算はアメリカの六倍以上といわれる。この軍事衛星の半数が情報衛星といわれるところの偵察用である。例のカナダに落ちた原子力衛星は軍事偵察衛星である。このような衛星を一定の軌道に乗せるためには、巨大なロケットと周辺の支援システムに巨額の経費がかかる。

衛星の打ち上げ方法は、数百から数千の中高度に打ち上げるためのダイレクトアセント方式とそれ以上の高高度衛星を打ち上げるホーマントランスファー方式とがある。

前者は、多段式ロケットを地上から打ち上げ、燃えつきた段をつぎつぎと切り離し、誘導制御を受けながら上昇し、所定の高度に乗ったとき、最終段のロケットを点火水平方向に必要な加速を与えて所定の軌道に乗せる方式である。

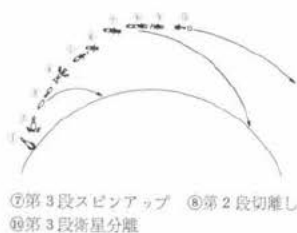
高高度衛星は、いわゆる静止衛星打ち上げに用いられる方法による。赤道上空三万五七八六の中高度を西から東へ回る軌道に乗せると地球の自転と周期や進行方向が一致する。したがって、地上からみると、つねに天空の一点に静止

しているようにみえる。この静止衛星の打ち上げには、ホーマントランスファー方式による。

すなわち、地上から打ち上げたロケットをまず低高度のパーキング軌道に乗せる。つぎに、赤道上空を通るときペリジー（近地点）ロケットに点火、パーキング（待機）軌道の切線方向に加速して、トランスファー（遷移）軌道とよばれる長楕円軌道に乗せる。この軌道のアポジー（遠地点）は、地球の反対側の赤道の上空約三万五八〇〇のところにある。そこで何周目かにアポジーモーターに点火して、軌道のほぼ切線方向に加速することで、衛星を高度約三万五八〇〇の赤道面上の略円軌道に乗せる。この軌道は静止軌道にほぼ近いが、二、三日かけて微調整してドリフト（漂動）する。最終目標位置に達したところで、完全な円軌道に仕上げて静止する。

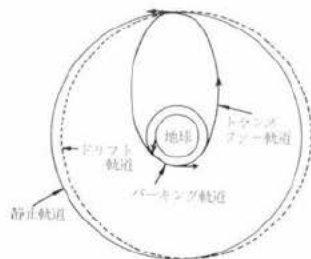
その後、地球の重力が場所によって一様でないことや、太陽や月の引力の影響で軌道からズレるので定期的に軌道を修正復元する。この静止衛星の打ち上げと燃焼の保持は、強力なロケットと高精度の誘導制御技術が必要とされるので、自国のロケットと自国の静止衛星を実現したのは、日本、アメリカ、ソ連の三カ国のみである

ダイレクトアセント方式 <図1>



- ①第1段点火
- ②固体補助ロケット切離し
- ③第1段切離し
- ④衛星フェアリング切離し
- ⑤第2段燃焼停止
- ⑥姿勢修正
- ⑦第3段燃焼
- ⑧第3段スピナップ
- ⑨第2段切離し
- ⑩第3段衛星分離

ホーマントランスファー方式 <図2>

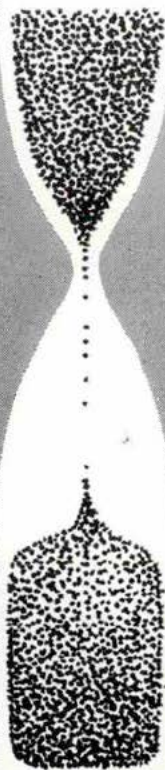


- (1) 遠地点が赤道上約36,000kmとなるトランスファー軌道に人工衛星を投入する。
- (2) 人工衛星の軌道と姿勢を測定し、アポジーモーターの点火予定時刻とそとのときの姿勢を計算する。
- (3) アポジーモーター点火の姿勢に変更する。
- (4) アポジーモーターを点火し、静止軌道に近い軌道にのせる。
- (5) 正規の姿勢に変更する。
- (6) 軌道を微調整し、人工衛星を静止位置までドリフトさせる。
- (7) 静止位置まで移動した後、地球に対し、静止させる(目標)。

★キャンペーン

国際文化都市神戸を

考える



6

# ポートアイランドを 文化と経済の交流基地に

井尻 昌一

〈神戸市助役〉

宮岡 寿雄

〈神戸市経済局長〉

永田良一郎

〈永田良分商店社長  
兵庫県家具組合連合会副会長〉

北川 勲

〈同和通商船社長・神戸商議貿易部会長  
神戸貿易協会企画財務委員長〉

河野 忠博

〈カワノ鋼社長  
日本ケミカルシューズ工業組合副理事長〉

★常設展示場のある国際交流会館

神戸市は現在ファッション都市づくりを目指しており、行政・経済界・市民が一体となっている。いろいろなプログラムが進行している。

ファッション都市神戸の今後百年は、ポートアイランド―海上都市の動向いかんにかかっている。さらに、それと対応する形で既成市街地の整備も急を要するところである。

キャンペーン「国際文化都市神戸を考える」では国際文化都市として神戸はいかに、どうあるべきかを文化、経済、行政各界の方々により各論のよりつつ込んだ問題提起と分析を行い、国際文化都市への実践的な指針を展開するものである。

今回は昭和五十六年完成を目指すポートアイランドに建設予定の国際交流会館などの諸構想を行政サイドと民間サイドから検討する。

井尻 初めに私の方からポートアイランドの計画の進行状態をお話ししまして、細目は宮岡経済局長から補足してもらいます。ポーツアイは昭和四十一年から造成にかかって五十五年には完成すると思います。全体の土地利用計画としては、周囲は港湾施設あるいは港湾機能用地、中央が再開発用地、また、湾岸道路も予定しています。北の端に北公園、中央に中公園、南端に南公園、その東にレジャー公園を予定しています。中公園の南が住宅団地、コミュニティ・スクエア、その西が市街地サービスエリアで県の生活科学センターとか港湾訓練センター、郵便局などで、そのすぐ南が市立中央市民病院。中央の東西の道路の南がインターナショナル・スクエア。真中の南北に七十米の道路になっている緑地軸があります



が、緑地軸から東にファッション関係の施設をもつてきます。南の端にはホテル、そのすぐ北側に国際会議場の入る国際交流会館。その北に家具関係のセンターの用地、国際交流会館とホテルの間は市民広場、散策できるような広場でそれを取り巻いて東の方がファッションタウンです。店単位で出てもらうところもあれば、集団化をして出てもらう用地もありますし、住宅が上にあつて一、二階に出てもらうという用地もあります。また、新交通が北から入って来まして真中で「6」の字を描いて三宮へ帰って行きます。国際展示場も計画しています。国際的な見本市のできるものですね。その西に国際的競技のできるプールを建設します。その南側は環境センター、下水の処理場とゴミの処理場です。また今の商工貿易センタービルのもう一つ大きなものをポアアイのシンボルとして考えて行きたいのですがまだ構想は固まっておられません。その北には社会教育的な施設を将来入れていきたいです。目標としてはそういったものができるとは昭和五十六年四月です。新交通がその時期にできます。他には中公園の西の三角形の地域がポアアイの正面玄関になるので開発センタービルというようなものをつくりたいという計画もあります。これは港湾関係のいろんな施設や機能の事務所的なものになります。

**宮岡** 国際展示場と国際会議場は、当初は一、二階に展示場、三、四階に国際会議場をといて考えていたのですが、急遽、国際交流会館建設の構想が出てまいりまして、国際会議場はこの交流会館の中に入れ、東京にできる輸入常設展示場をここへ誘致しようとして現在、調査費を一部いただいているところです。何とか国のベックアップを得てそういうものをやりたいと思います。その他テナントも若干入るでしょうが、文化的あるいは経済的な交流の施設をここに集中して行きたいと、こう考えています。今のところ八階建程度を予定しています。新しい貿易センタービルは三十五階建てで九万平方メートル、今の貿易センタービルの倍ぐらいですから昭和六

十年ぐらいの目標になるでしょうね。三十階建てのホテル、国際交流会館、展示場、病院、一部の住宅は五十六年に向けて完成を急いでいます。ファッション団地とか国際的な商業的なものもインターナショナル・スクエアに誘致したいと思っております。人口はおおむね二十万人ぐらいを目標にしています。学校も中学校まであります。

**井尻** 五十六年四月に博覧会をやってみたらということ、これはインターナショナル・スクエアや公園が中心となりませんが、これを検討しようということになります。ポルトアイランドは神戸の一つの新しい顔ですからこれをイメーリアップして行こうという考えですね。

**北川** 私ども貿易商といたしましては円高対応策に目下おわれていますが、中期的展望にたつて考えないといかないということで、本年二月商工会議所の貿易部会におきまして「国際貿易ポアアイ進出研究会」の設立が決定したわけです。ポアアイの完成がもう三年後に迫っておりますので、何か具体的な企画を叩き台にという意味で特に国際交流会館の中味につきまして私が試案をつくりました。「ユニバーサル免税センター」の設立構想です。

**兵庫** 県の資料などを基に試算しますと、近畿で年に最低三十万の人が海外に出て、一人あたり平均して七万円ぐらいの免税品をもち帰っています。国際交流会館の中に一フロアをとって品数の豊富な総合免税ショップをつくと仮定し、渡航者三十万人の半分の方を誘致できるとします。七万円円の買物で年に百億、五万円でも七十五億。在日の外交官の方はみな免税商品を買える特権をお持ちなのですが、この方々もお越しいただけるようにコーナーをつくりますと最低七十億から自然増を含めまして百億を超す年間現金売り上げが見込めます。その約八パーセントを純益として約八億。これを複利に廻して年間五パーセントの自然増で年間積み上げますと二二〇億になります。そこでポアアイに七十坪の敷地で三階建ての建物を建てて一階が自家倉庫、二、三階が事務所というところで延べ二一〇坪、敷地七十坪を入れて二八〇坪。

それに駐車場などを加えて三百坪、坪単価を込みで三十万としますと一社一億という計算で先ほどの一二〇億を原資にしていただと一二〇社がボーアイに進出できることになるわけです。また、アンケートによりますと商工会議所の貿易部会六七〇社の内十三・一パーセントの八十八社が一円高でも十分やって行ける」と答えていますし、四十九年度の神戸市の調査で貿易商のボーアイ進出希望が一五社で二十八・四パーセント。大体百社か



井尻昌一さん

ら百二十社がボーアイ進出の対象になって来ると思われます。神戸市の方で免税センターをつくられて公社の運営でやっていただき、その利益を貿易商の進出と活力付与への原資にしていたければと、こう考えております。宮岡 今後の検討項目ですね。



宮岡寿雄さん

### ★世界一のモニュメントが欲しい

永田 五十六年の博覧会はどういう構想でお考えになっておられるのですか。恒久展示場を見本市会場として残して行くという予定でおやりになると思うのですが、ど

のへんのところまでお考えになっていますか。

宮岡 まだこれからです。今年、若干調査費がついた程度ですね。何をテーマにするか、ですねえ。テーマを決め、そのテーマによって内容が決まるんですが、国内的なものですから最近、福岡や岡山などが新幹線開通記念で数日やっていますが、そういうものが一つ参考になるでしょうね。あの場合、パビリオンはテント張りだそうですね。仮設的なもので、恒久的なものというのはなかったようですね。

井尻 神戸の場合は両方でしょうね。博覧会をやるとしたら問題はテーマですが、ボーアイの完成記念も兼ねていますので、何となく港、港湾といったものがイメージとしてはのぼって来ますね。

北川 入場はどのくらい見込んでおられるんですか。

宮岡 それも内容次第でしょうが最低百数十万できれば二百万人は来るような内容にしないといけないでしょうね。肉づけはこれからでしょうね。

河野 ボーアイの計画につきましてはどういうものですかは理解できましたが、私もケミカル業界ではたとえばKFAがファッション街区をつくられるというように具体的な計画といいますが、何らかの形で将来神戸を代表する市域に参加したいと個人的には思うのですが、業界としてはまだコンセンサスがまとまらないというのが現状なんです。たまたま国際展示場の問題で市の方にも無理を申しましてこれは建てていただくということになっております。あまりにも大きなスケールの問題なので私どもでもどういうことを考えた方がいいのか難しい問題ですが、お聞きしたところではうまくコンパクトにまとめられているという感じはするのですが、神戸を二十一世紀を代表する国際都市にして行くという狙いですから、もう少し大胆な計画があってもいいのじゃないかと思えます。たとえば紀元二千年完成という目標で世界一のモニュメント、たとえば銅像をつくるどうか、それを次の世代へ受け継がせて行くという計画で何が欲しいで



永田良一郎さん

すね。そういうものができますと自然発生的にそれを中心にして次の構想が出て来るのじゃないだろうかという気もするんですが。たまたまパリの町、あるいは、ロンドンの町を見ましても最初からファッション性のある町にしようと思っただけでいいんじゃないかと思うんですね。



北川 勲さん

最初からファッション性のある町にしようということも大切ですが、必ずしもそれにこだわる必要がなく、何か大きな計画があってもいいのじゃないかという気がしますね。



河野忠博さん

宮岡 この前、神戸新聞の八十周年記念のセミナーのと

きにもみなさん、他にない文化的なものがこれからの町づくりにはぜひ必要だということをおっしゃってました。確かにそういうものを考えないといけないでしょうね。神戸は昔から土地がないところですから西神の工業団地やポートアイは大事に使わないといけないですね。これからの神戸の顔であり、関西の顔ですからね。

永田 おっしゃるとおり商工会議所も関西のポートアイという考え方をしているのですが、三宮の既成街区のオーパージュの問題と重なり合って来る問題がありますね。これはどういう風に考えられておられるのか。三宮地区のグレイドとポートアイの方のグレイドをハッキリと性格を分けて考えないとかえって競合するようになるのじゃないですか。

宮岡 レジャーセンターもありますし国際的なバックもありませんからそういうものを加味した特別な商業施設ということで三宮とタブラの機能もあるかも分りませんが、新しい場所とすべきじゃないかという感じがしますね。井尻 結局、商圏の拡大ということを考えていかないと神戸自身がギリ貧になって地盤沈下してしまうのじゃないかという感じがするので、ここは三宮と競合するような性質じゃないと思いますね。問屋の性格のものもできるし、レジャー的な性格も強くなって来ますね。そういう意味合いでここはこことして神戸だけではなく商圏を拡大して遠くから人がやって来るような雰囲気をもつような場所に仕立てあげていかないといけないのじゃないか。そういう人の流れを考えないといけないですね。

永田 ハッキリと分けられたら問題はないと思います。

★民間による神戸経済の拠点づくり

北川 ところで、五千坪のスペースに六十年程度ぐらいから商工貿易センタービルの大判をつくって行こうという計画を先ほどお聞きしたのですが、この五千坪のスペースを竣工まで活用する方法と神戸の貿易商社の輸入指向を促進させる方法を結びつけて考えてみました。在神貿

易商千社のうち八百五十社は輸出專業商社です。輸入転換というところで努力をしておりますが資本が要りますし販売に人手がかかります。この五千坪を輸入品の保税直売地域としてビル建設まで有効に活用できれば、輸出商の輸入転換に際しての資金難と人手難も発展的に解決されますし、収益も積み立てておいて将来商工貿易センタービルができたときの商社への区分所有の原資として考えていただけないかということなんです。

井尻 それぐらいの土地ならとれると思いますね。

河野 文化施設としてファッション大学を設置するようなお考えがありがたいのですが。

井尻 もちろん研究しているんですけど、ここにファッション大学、あるいは既存の大学の芸術学部とかファッション学科を予定していて、つくれたらなあ……ということなんです。

永田 市長も神戸外大を軸とした総合大学の構想をお持ちのようですし、せめてファッション学科はここに欲しいですね。

北川 ファッション学科と同時に国際貿易学部もつくっていただきたいですね。

河野 土地の利用方法についてはとにかく有効に真剣に考えないといけないでしょうが、五十年先、百年先、あるいは二百年先になっても神戸を代表する地域にして行かないといけないと思いますね。それにはやはり文化的なものの裏づけがないといけないような気がするんですがね。レジャーランドももちろん必要でしょうが、博物館とか美術館とか、そういうものをもって来るということとは難しいのでしょうか。

井尻 博物館、美術館の構想があるんですけど博物館はオリエンタルホテルの南の今の東京銀行の建物を使うことに決めました。美術館はまだ決めてないんですけど、来年度は中央図書館の建てかえと博物館をやるわけです。

永田 前にファッション街区の外側にアトリエ、簡単な工房のようなものを考えておられたんですね。養成機関

も含めて仕事場を見えるような形にしたもの、そこで木彫をやっている者もあれば、冶金とかケミカルシューズをつくるとか、そういうスクエアが一つできても面白いのじゃないかと思えますね。それともう一つは関西新空港とのアクセスをどうするかということですね。ポーターで通関も全部済むようなスペースがとればいいんですね……。

北川 大いに賛成ですね。新関西空港へのアクセスメントの一つとして大型ヘリポート基地をぜひ用地確保して欲しいですね。

河野 金と時間とがかかるわけですが、世界一のものをやれたらなあと思いますね。

宮岡 これからの新しい産業は文化的基盤に立ったいわば都市型産業ですから行政としても文化というものをかなり誘致しないとけないと思えますね。ただ、ポーターの拠点的なものは役所がつくりませんが、限度があります。神戸経済あるいは関西経済にとって一つの拠点をここにつくらないといけないわけですが、役所の力では仲々できないので民間の方の知恵と力を結集してもらえないかということですね。

井尻 役所は手を出す限度がありますね。どうしても民間の力でやってもらないことがずい分とありますね。国際交流会館もできれば商工会議所が中心になっていただいて、もちろん市も場合によっては県も出てもらって会社組織をつくってやるとか。展示場は市がつかうらないといけないでしょうね。そういうふうにふるい分けをしないといけないですね。将来の商工貿易センタービルの大きいものにしてもこれも六十年という話ですが民間にやる気があってテナントさえ見通しがつけばもっと早くやってもいいわけです。ポーターのイメージアップのための企画のもの、交通とか道路とか公園とかは市がやるとしても中味はできるだけ民間中心にやっていた方がいいというのが我々の希望ですね。

(オリエンタルホテルにて)

---

### 田崎真珠株式会社

取締役社長 田崎 俊作  
神戸市芦台区旗塚通6の3の10  
TEL (078) 231-3321

---

### オールスタイル株式会社

取締役社長 川上 勉  
神戸市生田区伊藤町121  
TEL (078) 321-2111

---

### 株式会社ワールド

会長 木口 南  
神戸市芦台区磯辺通3丁目2の17  
TEL (078) 251-5311

---

### カネボウベルエイシー株式会社

取締役社長 稲岡 必三  
神戸市生田区三宮町1丁目43番地  
TEL (078) 392-2101

---

### 株式会社ベニヤ

取締役社長 松谷 富士男  
神戸市生田区三宮町1丁目54  
TEL (078) 332-3155

---

### モロゾフ株式会社

取締役社長 葛野 友太郎  
神戸市東灘区御影本町6丁目11番19号  
TEL (078) 851-1594

---

### 入船株式会社

取締役社長 小泉 進吉  
神戸市灘区新在家北町1丁目1-19  
(阪神電鉄新在家南) プリコビル3F  
TEL (078) 851-3191

---



HISHISAKA

1  
67  
1  
キャンペーン「国際文化都市神戸を考える」の  
企画は以上7社の提供によるものです。

# ●地球人間いきいき放談②

ファッション人間が集まって…

## 若い女性よナマケルな!

### 藤井とし子／浦野敏彦／松浦房子

〔Kワールド・ビルダージュニール部長〕

〔クリエーター・フティフクメル〕〔大丸神戸店コーディネーター〕

★神戸の女のファッション度探点

松浦 神戸の女性はワリにいい線いってるわね。特に最近、ファッションがライフスタイルに密着してきたから。まあ75点ぐらいかな

浦野 神戸の若い女性についていえば40点ぐらい(笑)動いてないんですよ。なまけてる。ぼくの春の

ショーのテーマは、女性よあまりナマケルな。身体が動いてない。

年配の20代後半から30・40・50・60代の女性の方がステキですね。

仕事でも家事でもやっている方が動いている。若い人は中途半ばでね

藤井 40点?! キビシイね(笑)私は70点かな。やはりライフ・コンセプトを持った生き方をしている

松浦 5年間に20回ヨーロッパ行きたい体験から見るとどう?

藤井 やっぱ甘いかな。ヨーロッパの方がもっとキビシイ。

“More with less” という “少ないことの豊かさ”。

松浦 “Small is beautiful.” も

そうね。

藤井 シンプルライフが生活に密着してますね。

松浦 これは女性だけでなく、男と女の世界をとらえないと。男の

理解があつて女があるし、女がいて男があるといった “いい女” も

男次第とかね(笑)

★お客さんに魔術をかけよう

浦野 今は何でもアケツビログでしよ、服屋さんでも。卸値の値段

までお客さんが知ってる。間違ってますよ。服屋さんは魔術師。魔法にお客さんをかければいい。魔

術にかけられて楽しむ。三千元が一万円の価値になるといった、バカな無器用さがほしいんです。一つのところで一生懸命になると、

もう一つの世界でニコツとできる

松浦 だまされた女になれか(笑)

藤井 神戸らしい色の選び方、着こなしはあるのね。例えば、くだ

けすぎてどこか品があつてパランスをとるといふ。

浦野 ぼくは色にもユーモアは持

ちたい。魔術師的ユーモア(笑)

松浦 色や柄にこだわらないで、

ジョークとかユーモアが理解できて、それを生活のスパイスにして

生きるのは地球人間的じゃない。それが結果として流れるといい。

われわれは仕掛人の側だけど、色だ、柄だ、丈だということでは掛

けたくない感じね。不確実時代に必要なジョークでありファッショ

ンというところから…。

浦野 人は人、私は私。すんなり

行く人と反ばつする人。あなたはあなたと喧嘩しない。平和なかわり、物足りない。もつと一方的に

押しつける提案があつてもいいですよ。他人にこびず、自分をパツと吐きたすネ。私はだから一方的

にショーをやつて魔術にかけてみたい。不思議の世界がなくてほね。

藤井 浦野さんは自分を表現することがその手立てだけど、うちは

その中間に立つて、企画して商業ベースに流すのでワクはあるけど

その中で自分のやつてゆきたいこ



上は、大丸神戸店“ファッション・コア”2Fでいきいきとファッション放談。  
左より松浦房子さん・浦野敏彦さん・藤井とし子さん。このフロアで毎木曜日にファッションショウが。

く、基本的にはニュートラだけでなく、笑顔とか雰囲気でガチガチにならないトータルなスタイリングね。藤井 シンプルなフレームを透した上でキラッと光る装飾性というものをつけてほしいですね。

松浦 神戸はスマシテしまうとゼったいだめ。意識して「私、神戸の女」よナンテいうとガタ落ちねさらりとした感じ。神戸の場合東京で一人でキビシク生きるのではなく、家族ぐるみでファミリーなのね。甘さがありますね。

浦野 神戸の体質のいいところが自然に伸ばして行けばいい。生活からでてくるものだから。ただ、その中に一つや二つ考えもつけないことを提案して行く人か物が必要ですね売り手側。

松浦 いい仕掛人になってリードしなきゃね。われわれデパートはクリエーターやメーカーさんの提案されたものをいかに一般の人にショールディングでみせるか。ここは大丸神戸店のファッション・コアですがコアは核という意味なんです。こんな場所ですトータルに婦人

販売場の中から、色、柄、ライフスタイルをコーディネートして、いかにわかりやすく、自己満足に陥らないで、ポピュラーに説得して行くかですね。これからも努力して行きたい。

とは喧嘩をしても出して行く。納得してもらうまで説明できるんです。企業の中でもそんな場はあります。自分の生き方を出して行けばいい。それがブランドの香りね。

★神戸の女性は陽気で気楽に  
浦野 神戸の女性にはヨコ広がり

よりも、タテに長いものが似合いますね。身体の線からあまり広がらない。タートルやバンタロンなんかシンプルでいいですよね。あまり無駄なものがない。

松浦 私は雰囲気として陽気で気楽な感じだと思う。色合いは明る

# オリエンタル レディスクラブ

会員募集中



年会費：お一人10,000円(ホテル利用券5,000円を含みます)  
割引：オリエンタルホテル、六甲オリエンタルホテル  
での宿泊、飲食の際サービス料10%割引いたし  
ます。その他いろいろの特典がございます。  
特別催：随時、会員のための特別催しをいたします。

お問い合わせ

オリエンタルレディスクラブ事務局

神戸市生田区京町25 オリエンタルホテル内

☎(078)331-8111

水辺に小鳥のさえずりが…  
新しい春を個性的に



顕微鏡・天体望遠鏡・航海計器・光学器一般

## 服部メガネ店

神戸・大丸前 TEL 331-1123



# 神子と健康



●ファミリィで飲んでます△4月▽

## まだ五才ですもの！

★4月のファミリィは

榊 晴夫さん△キャンティマスター▽

昭子夫人

弓子ちゃん

ばばは仕事ガラ夜中二掃  
ッテキテ昼頃二起キマス。

ワタシハばばガ好キダカラ

一生懸命ばばノオ仕事ヲ理

解シナケレバツテ思ツテマ

ス。ばばモまもイツモ生

水ヲ飲ンデハイケナイト口

ヤカマシクイイマス。ま

んしよん屋上デ汲ミ上ガテ

イルたんくカラノ水ハ錆ガ

マジツテタリシテ汚イコト

ガアルノデスツテ。

旭硝子ノナチュラルミネ

ラアサヒハ水ノ性質ヲ根本

的ニ変エテシマウ機械ダソ

ウデス。ばばハ幸セソウニ

ワタシガ水ヲ飲ムノヲ見

テ、嬉シソウデス。ばばモ

身体ニヨイ水ヲ飲ンデイツ

マデモ元気デ、シツカリ頑

張ツテモラワナクテハナラ

ナイデス。ままモ、あすと

りんぜん液、デ若クキレイ

デイテ欲シイノハイウマデ

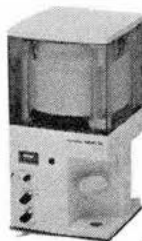
モアリマセン。ダツテワタ

(弓子)

●活性カルシウムイオン水

## 命の水

旭硝子



ナチュラルミネラアサヒ

活性カルシウムイオン水生成器  
は水道水を急速に電解処理して活  
性カルシウムイオン水(アルカリ  
水)と、アストリンゼン液(酸性  
水)を同時につくります。

そのイオン水は、消化不良、慢  
性下痢、胃腸内異状発酵、制酸作  
用にも有効で、酸性に傾きがちな  
体液を理想的な弱アルカリ性に保  
つ働きをします。この「ナチュラ  
ルミネラアサヒ」の特色は、①旭  
硝子が開発した特殊電極②発熱は  
最高級③便利な連続取水機構④シ  
ンプルなデザイン⑤生成時間はわ  
ずか5分⑥徹底した安全設計⑦付  
属品も万全です。

△標準価格59,500円  
割賦販売(10カ月)もある▽

総発売元・技術指導

**旭硝子株式会社**

本社〒100 東京都千代田区丸の内2ノ1ノ2  
(千代田ビル)特品営業部 ☎(218) 5574  
代理店

株式  
会社

**ローベ**

〒651 豊合区磯辺通1丁目1ノ20  
078 (251) 3531 (代)  
健康機器販売部 251-3593・4